３年家庭分野

知識.技能	思考・判断・表現	主体的に取組む態度
・　発表や発言の内容 ・　作業への取り組み ・　プリントやポートフォリオ ・　自己評価	・　作品 ・　課題解決行動 ・　道具の使用状況	・　作品レポート ・　課題解決行動 ・　定期テスト ・　作品 ・　実習 ・　定期テスト ・　道具の使用状況

評　定　の　目　安

・各観点における絶対評価（ＡＢＣ）に基づきながら５段階に配分します。

（Ａは満足できる状態、Ｂは各単元の目標を達成できた状態、Ｃは目標やねらいが達成出来ず不十分な状態。）

・授業への関心・意欲・態度、課題レポート、技能、ファイルの内容、定期テスト等が評価対象となりますので、

学習の内容（３５時間扱い）※定期テストが年３回実施されます。

学	月	単　元　名　・　教　材　名	学　習　の　内　容
１学期	４ ５ ６ ７	家族と家庭生活 「わたしたちと家族・家庭と地域」 「幼児の生活と家族」	・自分の成長と家族やまわりの人々の関係を考える。 ・家庭や家族の機能を考える。 ・自分の成長を振り返ることを通して、幼児期に関心持つ。 ・幼児の発達と特徴を学ぶ。
２学期	９ 10 11 12	「幼児の生活と遊び」 「幼児とのかかわり」 「家庭生活と地域のかかわり」	・幼児の特徴を考えた、おもちゃ作りをする。 ・幼児と楽しくかかわるための工夫をする。 ・幼児とふれあい、かかわり方を学ぶ。 ・家庭生活は地域との相互のかかわりで成り立っていることを学ぶ。
３学期	１ ２ ３	「持続可能な家庭生活」	・誰もが尊重される家庭・地域の生活を目指して課題を見つけ、実践的に取り組む。